

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和7年6月2日

福岡県知事
(市長)

殿

提出者

住所 宗像市富地原1487番地

氏名 (有)赤間工業 代表取締役 今泉 義廣
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 (0940)33-1567

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

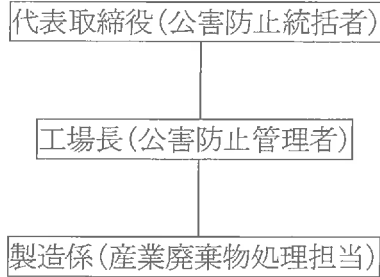
事業場の名称	有限会社 赤間工業
事業場の所在地	福岡県宗像市富地原1487
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	製造業(窯業・土石製品製造業)
② 事業の規模	製造品出荷額 4億円
③ 従業員数	19名(正社員18名、それ以外の職員1名)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	廃コンクリート→委託処分(中間処理:破碎)→再生処理

(日本産業規格 A列4



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（ 2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃コンクリート	—
	排 出 量	1, 0 6 9 t	t
	(これまで実施した取組) 生コンクリートの注文数量の単位を0.25㎡刻みから0.1㎡刻みに変更し、生コンクリートの余りを少なくした。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃コンクリート	—
	排 出 量	9 9 0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 顧客との連絡を密にし、生コンクリートの数量を正確に出し、現場から戻ってきて廃棄する生コンクリートの量を少なくする。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃コンクリート	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃コンクリート	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) —		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃コンクリート	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃コンクリート	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) —		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃コンクリート	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃コンクリート	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) —		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃コンクリート	—
	全処理委託量	1,069 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	1,069 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 廃コンクリートの全量を再生利用業者に処理委託している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃コンクリート	—
	全処理委託量	990 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	990 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き再生利用業者に処理委託をしていく。		
※事務処理欄			